

別添資料③

徳島県立あすたむらんど・徳島県立木のおもちゃ美術館審査基準

審査項目	様式	審査の視点	配点
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮			35
施設の管理運営方針	10-1	両施設の設置目的を的確に把握しているか 利用者へのサービス向上と管理コストの削減について、具体的かつ実現可能な方針を有しているか。	5
利用者サービスの向上と施設利用促進策	10-2	利用者のニーズの的確な把握分析や反映するための仕組みができているか。	15
	10-2	利用促進について、効率的かつ効果的な計画が具体的に検討されているか。	
	10-3	両施設の魅力向上や設置目的を効果的に達成するための具体的な計画が検討されているか。	
自主事業	10-4	両施設の設置目的に適合し、利用促進や利用者サービスの向上につながる提案となっているか。 自主事業を通じた運営コスト削減が期待できるものか。	5
リニューアル支援	10-5	「リニューアル基本構想」の実現に向け、現状の課題を踏まえた中長期的な運営方針が示されているか。 施設の魅力向上と県費負担縮減による持続可能な施設運営に向けた効果的な事業実施や運営検証等の方針が示されているか。 工事期間中も魅力を低下させることなく、集客向上や利用者満足度維持に向けた提案がなされているか。	10
効率的な管理運営（経済性の追求）			20
収支計画	10-7	両施設の管理運営に係る県負担額について、将来にわたって、削減が期待できるか。	20
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況			35
施設の適正な維持管理と安全管理	10-6	両施設の適正な維持管理を行うための方策が具体的に提案されているか。	5
	10-13	安全管理について適切な方針を有しているか。	
	10-14	業務の実施にあたって、環境への配慮について具体的な計画を有しているか。	
収支内容の実現可能性	10-1~10-7	収支内容が適正かつ実現可能であるか。	10
管理運営体制	10-8	施設機能を十分に発揮させるための管理運営体制が構築されているか。	10
	10-9	両施設の特性を生かせるような知識と経験を有した職員を配置するとともに、職員への十分な研修・育成体制が講じられているか。	
	10-10	セルフモニタリングの方法について具体的で実現性のある提案があるか。 職員の労働条件等の整備は適正か。	
応募者の業務遂行力	9	類似施設等を良好に運営した実績はあるか。	10
	10-8	施設の管理運営に関する専門的知識や資格、能力を十分に有しており、熱意や意欲を持っているか。	
		一定の財政基盤を有し、今後も安定した財政状況を維持できる見込みがあるか。	
地域への貢献及び地域との連携			10
地域への貢献	10-11	地元雇用の維持・拡大が期待できるか。	5
		再委託業務に関する地元企業の活用について、具体的かつ現実的な提案があるか。	
地域との連携	10-12	地域の関連団体との連携や協働を適切に計画、実施できるかどうか。	5
合 計			100

※様式欄はあくまで参考です。内容によっては、ほかの様式の記載により審査する場合があります。

※県民の平等な利用が図られないことが明らかな場合や、財務状況が極めて不安定な場合は、失格とする場合があります。